



東北大学史料館企画展

蛮カラ学生の学び舎

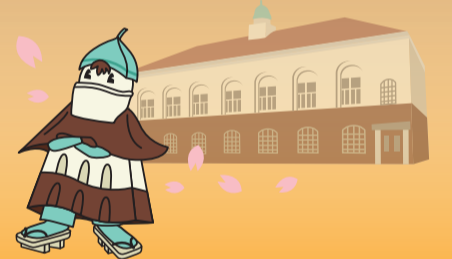
～旧制二高とキャンパスの変遷～

入場
無料

明治から昭和にかけて、東北大学ゆかりの地には旧制第二高等学校がありました。

ほうば
朴齒の高下駄に破れた衣服…「蛮カラ」な学生たちが青春を過ごした旧制二高の企画展です。

ばん - カラ【蛮一】〔名〕(形動) (「ばん」は野蛮の蛮、「カラ」はハイカラのカラ) 言動・風体が粗野なこと。また、わざとそのようにふるまうこと。また、そのさまや人。洋風の「ハイカラ」に対する造語。 (『日本国語大辞典』より引用)



2018

開催期間

9月28日(金)～12月14日(金)

※9/29(土)～11/4(日)は土・日・祝日および12/2(日)も開館します。

開催時間

10時～17時(土日祝は16:30まで)

〈関連行事〉片平キャンパス建物ツアー

登録有形文化財の
建物が見所

9月30日(日) 10:30/15:30 2回(約1時間)

*事前申込不要。直接、史料館入口までお越しください。



東北大学

東北大学史料館

協賛:東北大学キャンパスデザイン室
東北大学学友会応援団
旧制第二高等学校をレスペクトする会
伊藤正浩(野球史家)

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1 東北大学片平キャンパス内
〈Mail〉desk-tua@grp.tohoku.ac.jp
〈Tel〉022-217-5040

●アクセス

- ・仙台市地下鉄東西線青葉通一番町駅、同南北線五橋駅より徒歩10分
- ・仙台駅西口バス乗り場11番より東北大正門前下車5分



片平キャンパスに佇む旧制二高生の像。
(彫刻家・佐藤忠良による作品)

※旧制二高を象徴する蜂章